

総括表

大阪府概要

- (1)人口：約880万人（生産年齢人口：約537万人、人口に占める割合：約61%）（令和3年12月1日時点の推計人口）
- (2)主要産業構成：製造業、卸売・小売業、不動産業（就業者数約37%）（平成30年度大阪府民経済計算）
- (3)経済状況：府内総生産 40兆1,956億円（前年比+0.6%）、製造業総生産 6兆6,891億円（前年比+0.4%）（平成30年度大阪府民経済計算）
- (4)雇用情勢：有効求人倍率 1.18倍（令和2年度 前年度比-0.56ポイント）、正社員有効求人倍率 0.88倍（令和2年度 前年度比-0.36ポイント）
就業地別有効求人倍率 0.95倍 全国ワースト4位（令和3年11月）、完全失業率 3.6% 全国ワースト2位（令和3年7月～9月期）
人材不足DI 情報通信60.8、建設55.3、その他サービス45.6、学術研究等38.2、運輸、郵便36.9、製造34.5（令和3年9月 府独自調査）
（人材不足DI：「不足」「やや不足」の各割合の合計から「やや余剰・過剰」と「余剰・過剰」の各割合の合計を引いたもの）
採用課題 求める人物像に合った応募がある企業 21.3%、応募者が求める人物像に合わない等の企業 78.7%（令和3年11月 府独自調査）
有業率 73.9% うち女性66.0%（全国45位）、非正規雇用率 40.3% うち15歳～44歳 34.6%（全国5位）（平成29年就業構造基本調査）
求職者の変化 希望する雇用形態、業種、職種が「わからない」「特にない」求職者がコロナ前より1.3倍前後増加（令和3年7月 府独自調査）
- (5)総合戦略等で重点的に取り組んでいる産業対策・雇用施策
「大阪の再生・成長に向けた新戦略（ウィズコロナからポストコロナへ）」において、企業、大学の集積等を活かしたリーディング産業の育成、都市機能の強化などを土台に、万博のインパクトを活かしながら成長につなげていく方向としている。

地域における課題と現状

課題 ポストコロナにおける大阪の再生、万博のインパクトを活かした成長に必要な人材の確保（長期的な課題）、求職者の志向拡大、不安解消、スキルアップを通じたキャリアチェンジや適職の発見（喫緊の課題）、ニューノーマル時代のニーズに応じた支援のオンライン化（喫緊の課題）

<企業・事業主>

支援のオンライン化、人材採用課題の把握、課題解決に向けた個社支援、求める人物像の見直し、課題解決に必要なノウハウの提供、人物重視のマッチング、DX兼務人材の採用促進（製造業、情報通信業、建設業、運輸業、インバウンド関連分野）

<求職者・労働者>

従来からの課題である事務職志向等が強くマッチングにつながらない女性・若者求職者
コロナ禍における先行きの不透明さ等によって不安を抱えたり希望する就職先が不明確になった女性・若者求職者

必要な支援策

※DX兼務人材とは、営業や総務人事等の業務に就きながら、必要に応じて社内のDXにおいて活躍できる基礎的な知識やスキルを有する人材を想定

- ニューノーマル時代のニーズに応じ支援をオンライン化（ABC）
- 企業診断システムによる採用課題の可視化（A）
- 採用課題解決や求める人物像の見直しに向けた個社支援（A）
- セミナーによるノウハウの提供（母集団形成、魅力発信、職場環境改善等）（A）
- DX兼務人材の採用に向けた啓発（A）
- キャリアカウンセリングによる求職者の不安解消、志向拡大（B）
- しごと体験による働くイメージの具体化や適性確認（ABC）
- 未経験業種で必要なスキルアップ（B）
- 合同企業説明会や企業との交流会によるマッチング機会の提供（C）
- マッチング後の職場定着支援（B）

再生から成長へ O S A K A 人材活躍推進プロジェクト

事業テーマ

求職者の適職発見と企業の人材採用課題解消によるマッチング促進

戦略的雇用創造分野

製造業、情報通信業、
建設業、運輸業、
インバウンド関連分野

地域の関係者からの意見・要望・提案等

- ・万博により、建設、製造、運輸・倉庫、サービス業、金融がプラスの影響になると予測しているが、人材の確保が課題。人材採用の個社支援を行う窓口が必要。業務のデジタル化はIT人材の確保が最重要課題
- ・求職者はコロナ禍で先が見えないことによって精神的に不安定
- ・コロナの影響は一時的かつ局所的。人材不足の影響が大きい
- ・景気回復と同時に“人がいないから業務がまわらない”企業が出てくる
- ・万博もあり建設需要は落ちていないが人材が足りない

事業規模・事業効果

- 【事業規模】
事業費：5.1億円（①1.7億円、②1.7億円、③1.7億円）
- 【事業効果】
雇用創出：1,380人（①460人、②460人、③460人）

A：企業・事業主向け支援

- 支援のオンライン化
- 企業診断システムの活用による人材採用課題の可視化
- 専門家等による個社支援を通じた課題解決支援や求める人物像の見直し
- 可視化した課題の解決につながる職場環境の改善や魅力発信等のノウハウの提供
- DX兼務人材の採用意欲の喚起
- しごと体験や求職者との交流会を通じた求職者の理解の深化、求める人物像のイメージの具体化

C：就職促進支援

- 支援のオンライン化
- 企業と求職者の交流会、しごと体験の受入を通じた人物重視のマッチング
- 大規模な合同企業説明会

B：求職者・労働者向け支援

- 支援のオンライン化
- チューターによる就職活動の伴走支援
- キャリアカウンセリングによる志向拡大等を通じたキャリアチェンジ、適職発見支援
- 就職活動に必要なスキルや未経験業種等で働く上で必要となるスキルの向上
- しごと体験を通じた未経験業種等で働くイメージの具体化や自己適性の確認
- 人材育成を通じた職場定着支援

業界団体

- <連携できる主な支援>
- ・各団体が実施する人材確保、職場環境の改善、魅力発信に向けた取組
 - ・各業界の人材確保等の状況把握
 - ・会員企業への広報

経済団体、金融機関

- <連携できる主な支援>
- ・人材確保関係のセミナー
 - ・合同企業説明会
 - ・会員・顧客企業への広報

経済産業局

- <連携できる主な支援>
- ・合同企業説明会 等

労働局・ハローワーク

- <連携できる主な支援>
- ・職業相談、職業紹介（一体的運営）
 - ・職業訓練
 - ・雇用・労働関係助成金
 - ・若年者地域連携事業
 - ・サポートステーション

大阪府

- <連携できる主な支援>
- ・府内4か所の職業訓練校や民間委託訓練
製造、建設、運輸、情報通信関係の訓練
 - ・Google等との公民連携によるDXトレーニング
DX兼務人材の育成
 - ・170以上の人材サービス事業者と連携した
緊急雇用対策